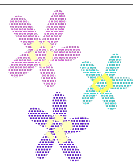


ぼくらは太陽



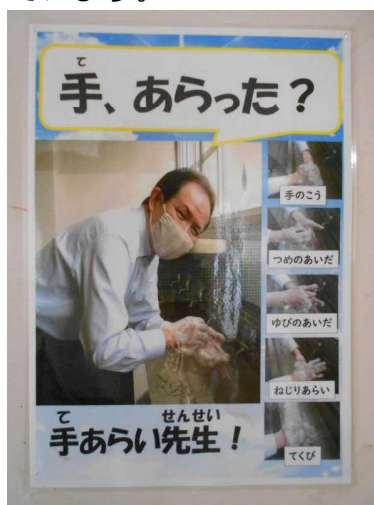
No. 3

HP <http://www.nagoya-c.ed.jp/school/higashisakura-e/>

名古屋市立東桜小学校

東桜小の新しい日常

6月の学校再開から1か月がたちました。東桜小学校では新型コロナウイルスへの感染防止のため、様々な工夫をし、校内の様々な掲示物や「手洗いの歌」を作って放送で流すなど、PR活動に努めています。人と人が「思いやりのきょうり」を保つようにしたり、活動の前後に手洗いをきちんとしたりと、子どもたちも一人一人が意識を高めて取り組んでいます。



今後も「新しい日常」の定着に向けて、教職員一同力を合わせてまいります。

避難訓練を行いました

6月16日（火）今年度初めての避難訓練を行いました。調理所から火災が発生したという想定で、緊急放送を聞いた子どもたちは、真剣な表情で、静かに素早く運動場へ避難することができました。今年の1年生から、防災頭巾の代わりに防災用ヘルメットをかぶって避難しています。



環境ウィークでの取り組み

6月19日（金）環境・園芸委員会が中心となって環境集会を行いました。例年は芝生の運動場を生かして全校で環境の大切さを学ぶたてわり活動を行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、放送によって環境保全の大切さについて学びました。

また、その翌週から、休み時間を利用して、自然に親しむことを目的とした「ネイチャービンゴ」に取り組み、子どもたちは楽しみながら自然とふれ合い、自然環境の大切さについて実感することができました。

教育相談を行いました

6月22日（月）からの1週間を教育相談週間として、子どもたち一人一人と担任が懇談を行いました。東桜小学校では年間3回、「いつでも、どこでも、だれでもがカウンセラー」という相談体制を目指し、このような機会を設けております。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、子どもたちの心と体のケアが重要だと捉えています。子どもたちが様々な葛藤の中で、いくつもの成功や失敗を繰り返しながら、たくましく、しなやかな心を育ていけるよう、子どもが発するサインをしっかりと捉え、支援活動を進めてまいります。